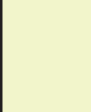
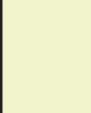
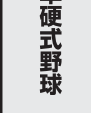
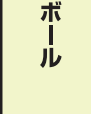


クラブ名	大会名	結果	氏名
 ウェイトリフティング	第6回赤坂杯争奪ウェイトリフティング大会	・69kg級 第2位 ・77kg級 第2位 ・105kg級 優勝	森裕樹 佐々木和友 佐藤和輝
		団体 総合2位	
 剣道	第40回全日本女子学生剣道選手権	2回戦敗退	神成愛
	東北学生剣道優勝大会	男子準優勝 (全日本出場決定)	
	第54回全日本学生剣道優勝大会	男子1回戦敗退	
 フェンシング	第33回東北学生剣道新人大会	男子団体 第3位	
	北東北大学野球秋季リーグ戦	準優勝8勝2敗	ベストナイン 夏井大吉・野原諒介
	大館トーナメント大会	富士大学5年ぶり2回目の優勝	最優秀選手賞 伊志緒吉大 優秀選手賞 守安 玲緒
 野球	JABA企業リーグ戦	3年連続優勝3回目優勝	
	北上市長杯	初優勝	最優秀選手賞 打撃賞 福原次郎
	東北社会人サッカーリーグ2部北ブロック	第4位 (5勝4敗5分)	
 サッカー	天皇杯 岩手県予選	準優勝	
	東北地区大学サッカーリーグ1部	第3位 4勝3敗	
	国民体育大会	出場 (岩手県代表)	白澤実・高橋慎太郎 佐藤幸大・本間俊一
 柔道	東北学生柔道体重別選手権	男子団体 決勝敗退	※全日本出場決定
		男子 階級別個人戦	・66kg 準優勝 高橋徹※ ・66kg 第3位 佐藤高基 ・81kg 優勝 松田裕樹※ ・100kg 準優勝 石川啓示※ ・100kg超級 準優勝 後藤貴隆※ ・100kg超級 第3位 戸澤泰斗※ ・100kg超級 第3位 日沢俊之
		女子 階級別個人戦	・48kg 準優勝 佐藤清利奈 ・52kg 第3位 佐藤志麻 ・78kg 準優勝 鍋持まりこ ・78kg超級 準優勝 多田智実
 柔道	第25回全日本学生柔道体重別選手権	男子 66kg級 ベスト16 81kg級 ベスト16	高橋徹 松田裕樹
		女子 -48kg級出場2回戦敗退 -78kg級出場2回戦敗退 78kg超級出場1回戦敗退	佐藤清利奈 鍋持まりこ 多田智実
 ソフトボール	全日本総合女子ソフトボール選手権・東北予選	優勝 (3年連続全日本出場決定)	
	第21回東日本大学ソフトボール選手権	ベスト4	
	全日本大学ソフトボール選手権	ベスト8	
 ソフトボール	全日本総合女子ソフトボール選手権大会	初戦敗退	
	秋季リーグ戦	準優勝	
 ソフトボール	第58回岩手県民体育大会	優勝 準優勝	元持拓耶・高橋勇 橋場和明・岩本翔平
	全日本学生自転車競技選手権予選会	第3位	菊池信治
		スプリント 第5位 1KTトライアル 第5位 チームスプリント 優勝 ポイントレース 第3位 4k速度競争 第4位	関田龍 菊池信治
 自転車	第58回岩手県民体育大会	優勝 準優勝	元持拓耶・高橋勇 橋場和明・岩本翔平
	全日本学生自転車競技選手権予選会	第3位	菊池信治
		スプリント 第5位 1KTトライアル 第5位 チームスプリント 優勝 ポイントレース 第3位 4k速度競争 第4位	関田龍 菊池信治
 自転車	第58回岩手県民体育大会	優勝 準優勝	元持拓耶・高橋勇 橋場和明・岩本翔平
	全日本学生自転車競技選手権予選会	第3位	菊池信治
		スプリント 第5位 1KTトライアル 第5位 チームスプリント 優勝 ポイントレース 第3位 4k速度競争 第4位	関田龍 菊池信治
 自転車	第58回岩手県民体育大会	優勝 準優勝	元持拓耶・高橋勇 橋場和明・岩本翔平
	全日本学生自転車競技選手権予選会	第3位	菊池信治
		スプリント 第5位 1KTトライアル 第5位 チームスプリント 優勝 ポイントレース 第3位 4k速度競争 第4位	関田龍 菊池信治

クラブ名	大会名	結果	氏名
 自転車	全日本学生自転車競技選手権大会	第19位	井上卓
	国民体育大会	スプリント 第5位 チームスプリント 第22位	菊池信治 関田龍
 卓球	平成18年度岩手県卓球選手権大会	男子複 優勝 第3位 女子単 優勝 第3位 女子複 準優勝	伊藤孝耶・高好裕己 小田桐憲仁・山内大輔 小原陽香 佐藤夏奈子 本田郁美 佐藤夏奈子
	第59回東京卓球選手権大会 岩手県予選会	男子単 優勝 第3位 男子複 準優勝 第3位 女子単 優勝 第3位 女子複 優勝	伊藤孝耶・高好裕己 高好裕己 加藤司 伊藤孝耶・高好裕己 千葉貴大・大木優輔 鎌田健・山内大輔 本田郁美 佐藤夏奈子 本田郁美 佐藤夏奈子
	平成18年度岩手県総合団体選手権大会	男子団体優勝 8年連続13度目 女子団体優勝 8年連続9度目	
 バスケットボール	東北学生バスケットボール 1部1次リーグ	男子 第3位	
	第7回東北学生バスケットボールリーグ2部北奥羽トーナメント	女子 優勝 (6年連続)	
	東北学生バスケットボールリーグ	女子入れ替え戦 第5位 1部昇格 男子2次リーグ 第4位 2勝5敗	
 バスケットボール	東北総合バスケットボール	男女 ベスト8	
	東日本学生選手権	男子ブロック 優勝 (全日本出場決定) 女子ブロック 2位	
	秋季リーグ	男子 優勝 (2年連続・全日本出場決定) 女子 初優勝 (全日本出場決定)	
 バスケットボール	全日本学生選手権	男子 ベスト16 女子 1回戦敗退	
	第50回カメイトップカップ岩手大会	準優勝	
	積水ハウスカップフットサルビギナーB	優勝	
 フットサル	第50回男子・第28回女子全日本学生選手権大会東北・北信越予選会	男女 優勝 (全日本出場決定)	
	第55回男子・第28回女子全日本学生選手権	男女 ベスト8	
 陸上競技	第58回岩手県民体育大会	400m 第3位 大下孝司 1500m 第1位 林優人 1600mリレー 第1位 本学から大下孝司、松草森人出場 3000m障害 第2位 工藤翼 10000m競歩 第3位 栗原雄 走幅跳 第1位 浅野貴行 800m 第1位 寺澤里美	
	全日本大学駅伝東北予選	男子総合 第7位 林、横田、高橋、原田 女子 (オープン参加) 個人総合 第5位 成田香菜 個人総合 第7位 川井幸	
	全日本大学駅伝東北予選	男子総合 第7位 林、横田、高橋、原田 女子 (オープン参加) 個人総合 第5位 成田香菜 個人総合 第7位 川井幸	
 水泳	全日本大学駅伝東北予選	男子総合 第7位 林、横田、高橋、原田 女子 (オープン参加) 個人総合 第5位 成田香菜 個人総合 第7位 川井幸	
	全日本大学駅伝東北予選	男子総合 第7位 林、横田、高橋、原田 女子 (オープン参加) 個人総合 第5位 成田香菜 個人総合 第7位 川井幸	
	全日本大学駅伝東北予選	男子総合 第7位 林、横田、高橋、原田 女子 (オープン参加) 個人総合 第5位 成田香菜 個人総合 第7位 川井幸	
 水泳	第61回東北水泳大会	100m背泳 第3位	小原芽衣子
	第79回関東学生選手権	200m背泳 第8位	

平成19年度入試案内 経済学部

- 経済学科
- 経営法学科
- 経営情報学科

花巻・北上市民セミナー『少子化社会を見る眼』開催

9月13日(水)、第23回目を迎えた伝統の「富士大学花巻市民セミナー」(主催:富士大学附属地域経済文化研究所／花巻市教育委員会)が本年度も開講された。会場となった花巻市生涯学習都市会館には花巻市の市民約120人が足を運び、10月25日までの計6回(毎週水曜日)の講義を熱心に受講した。今回の統一テーマは「少子化社会を見る眼」。本学の教員が講師となつて行った各講義の内容は次の通り。

- 1:影山一男助教授「アンケート調査からみた少子化対策について」
- 2:渡邊幸良助教授「排除される若者たちと少子化」
- 3:武井安彦助教授「地域データから見た少子化問題」
- 4:田口淳一特任教授「少子化社会と学校教育」
- 5:鈴木健助教授「少子化社会と法」
- 6:藤田康雄教授「少子化社会とライフスタイルの変化」

第6回全国高校生童話大賞受賞者決定

- 優秀賞 東京都白百合学園高校2年……………市川愛「かっぱのかあちゃん」
優秀賞 香川県立三木高校2年……………黒田佳奈「思い出の思い出は風の庭」
優秀賞 山口県立防府高校3年……………横田仁美「憎しみのカラス」
優秀賞 熊本県立熊本高校2年……………河原奈里「夕焼けの精」

OB Message

教員採用試験合格「生徒からの言葉が励みに」

柳原聡明さん(37回生)

11月上旬に一通の封筒が届き、念願の夢であった教員への道が開けました。封筒のなかには、「平成19年度教員採用候補者選考の結果、あなたを教員採用候補者としましたので通知します。」という文章が書かれた紙が入っていました。この結果は、「絶対に、採用試験に合格して、先生になってください。」という昨年講師をさせていただいた学校の生徒からの言葉があったからだと思っています。



「自由を味方に将来を切り拓いて」

原田浩行さん(36回生)

『今思うとあつという間でしたね、そして充実していた。』富士大学に入学し、花巻でのことを誰かに聞かれると、いつもこの一言。とても楽しかったです。良い師、良い仲間達に恵まれ、経済学と地理歴史学を学び、陸上競技を通じ、自然に囲まれた花巻、富士大学で素晴らしい経験と大切な思い出を得ることが出来ました。私は大学で4年間、多くの仲間達と学生寮(第二陸奥寮)で過ごしました。思い出のほとんどが寮生活と言ってもいいでしょう。門限もあった為、夜遊びは出来ませんでしたが、共に食事に、共に風呂に入り、時には語り、時には喧嘩したことを憶えています。当時憧れた一人暮らしを現在していますが、時々寂しくてしょうがありません。教師を目指す為、進学した私ですが経済学を学んでいくうちに考え方が変わり、

私は、大学卒業後、臨時採用教員として昨年、今年と高校に勤務しています。昨年は、大学卒業直後で、教壇に立った経験は教育実習の2週間だけで、右も左もわからずどうしたらいいのか困り、悩んでいました。そんなとき、「授業や部活動など高校にいる間の生徒の時間は、一生に一度のかけがえのない時間である。だからこそ、教師は一秒たりとも無駄な時間にしてはならない。」という高橋薫先生の言葉を思い出しました。この言葉を思い出した瞬間、一気に気持ちが楽になり、「とにかく生徒のために一生懸命やろう」とがむしやりに頑張りました。授業内容、部活動の活動内容など毎日振り返り、反省し、少しでも多くの生徒が理解してくれるよう、少しでも多くの生徒が学校を楽しんでいると思うようやれることをやりました。その結果として、生徒からありがたい言葉をもたらえたのだと思います。

最後に、まだまだ未熟な私ではありますが、後輩へ励ましの言葉を述べさせていただきます。「今やれること、やらなければならないことをとにかくやる」ということです。何事も行動しなければ前には進みません。前に進むことにより、良い結果へ近づくことにつながりますので、勉強にスポーツに人生に突き進んでください。

営業職に興味を持ちました。現在私は岩手に残り、(株)スズキ自販岩手(自動車ディーラー)本社に営業として勤務しております。営業に興味があり自分自身を試すことが出来る気がしたからです。毎日数字(台数等)に追われておりますが、良い職を見つけることが出来たと思っています。

皆さんは今自由ですか? 4年間は自由です。思い出を作るのも、将来を探すことも、無駄にすることも、本人の自由です。一日一日をしっかりと考えて、皆さんには、学生生活を最高に楽しく充実させてほしいと思います。もちろん良いことばかりではなく、時には色々な壁や、障害、そして後悔することもあるでしょう。ですがそんな時こそ、いつでも頼り相談できる良き師、一生付き合える良き仲間を見つけ、自分の将来への道を切り開いて欲しい。これからの活躍を期待しております。



FACE

富士大学

あなたへ、地域へ。一人ひとりに向き合って(FACE to FACEで)富士大の「いま」をお伝えしたい。そんな思いを込めて、富士大学広報誌をFACEと名付けました。

広報誌 FUJI UNIV. INFOMATION 2006.12.20発行

建学の精神
本学の教育理念は、人類の築き上げつる
学術文化を研究・教授し、
深い教養と統合的判断力を具えた豊かな人間性を
養うことによって、平和的かつ創造的な文化の
向上と活気ある社会の発展に寄与する
人材を育成するにある。
この理念に基づき、特に地球的・国際的視野の涵養、
創造的・実践的知性の開発、
自発的・専任的精神の体得を目標として、
心身ともに健全な学生の育成を期する。

TOP NEWS

平成19年度より 経営情報学科に 3コース新設

学校法人 富士大学
花巻市功労者(教育文化振興部門)
として表彰される
日本女子ホッケー2008年
北京オリンピック
出場権獲得

FUJI UNIV.
CAMPUS TOPICS
オックスフォード・ラウンド
テーブルの研究会に参加して
研究者活動成果報告

富士大留学生
岩手県国際交流協会と会談
花巻まつりに神輿参加
第40回紫陵祭開催
『クアトロサッカー大会』開催
教養演習・専門演習
合同発表会が開催された
IAT杯・富士大学旗争奪
第29回全国高等学校柔道
選手権大会岩手県大会
第6回富士大学長杯
高校生女子ソフトボール大会
平成19年度入試案内経済学部
花巻・北上市民セミナー
『少子化社会を見る眼』開催
第6回童話大賞受賞者決定

OB Message

大学院／経済・経営システム研究科・経済学部／経済学科・経営法学科・経営情報学科
〒025-8501 岩手県花巻市下根子450-3
TEL 0198-23-6221・FAX 0198-23-5818 http://www.fuji-u.ac.jp/

平成19年度より 経営情報学科に3コース新設

会計ファイナンスコース

経済学、経営学、会計学、情報学の基礎的な知識に加え、ファイナンス、税務会計、税法等に関する深い知識と高度な技能を習得するコース。幅広い知識を持った会計・金融の専門家を養成します。金融・証券・不動産・保険業界への就職に有利な国家資格、「ファイナンシャル・プランニング技能検定」合格を目指す方にピッタリのコースです。また、税理士を目指す方にもお勧めできます。なお、さらに本学の大学院修士課程を修了し国税審議会から認定を受けますと、税理士試験の科目が一部免除されます。

情報メディアコース

経済学、経営学、会計学、情報処理の基礎的な知識と技能に加え、マルチメディア、コンピュータグラフィックス、プログラミング、ネットワーク、システム等、情報学のさまざまな分野に関する深い知識と高度な技術を習得するコースです。今日の高度に情報化したビジネスの場でコンピュータの知識と技術をフルに活用し活躍できる人材を育成します。

生活情報デザインコース

経済学、経営学、会計学の基礎的な知識、情報処理の高度な技能を習得すると同時に、「生活」をキーワードに総合的なデザインの基礎を学ぶコースです。ビジネス実務能力、情報処理能力、そして生活デザインのセンスを兼ね備え、将来、広告・宣伝、企画・制作から流通・販売にいたるまで幅広い分野で活躍できる人材を育成することが目標です。

学校法人 富士大学 花巻市功労者(教育文化振興部門) として表彰される

11月3日(金)
花巻温泉ホテル
千秋閣において
表彰式が開催され、
本学の青木繁理事長が
出席して
大石満雄花巻市長から
表彰状を受けた。



●実績概要

富士大学は、昭和40年に開学して以来、教育理念として「豊かな人間性の養成、文化の向上と活力ある社会の発展に寄与する人材の育成」を掲げ、今日まで輝かしい歴史と伝統を築き、各界においてめざましい活躍をしている幾多の優秀な人材を輩出し、最高学府の教育機関として多大な社会貢献をしている。

また、教員の方々には、花巻市の市政推進に係る重要な各種委員会、審議会等の委員として、専門的な立場から市政への積極的な参画をいただくとともに、地域に開かれた大学として「富士大学市民セミナー」を開催するなど生涯学習教育にも積極的な取り組みを展開し、本市の教育文化の進展に大きく寄与した。

さらに、平成13年からは宮沢賢治ゆかりの地である花巻市に立地する大学として「全国高校生童話大賞」を創設し、高校生の豊かで夢のある「童話」を広く全国から募集し、毎年優秀な作品を発信し続けるなど、本市の市勢発展と教育文化の進展に寄与した功績は極めて顕著である。

日本女子ホッケー2008年北京オリンピック出場権獲得

12月1日からドーハで開催されていたアジア大会ホッケー日本女子チームに代表入りしていた、本学3年生の小沢みさきさん(沼宮内高校出身)は、全ての試合に出場、鋭い突破力を生かし、同チームの「銀」メダル獲得に貢献した。1次リーグでは、1位となり決勝に進出、一度勝っている中国に0-1で敗れ「銀」メダルとなった。

しかし、念願であった北京オリンピックへの出場権を獲得し、同チームの中で2番目に若い小沢みさきさんは、「北京では確実に中心選手」となって活躍してくれるものと、岩手県民も期待している。

おめでとう「銀」 おめでとう北京へ…



アジア大会を終えて

12月1日からドーハで行われたアジア競技大会に参加しました。今大会は、北京五輪の出場権がかかっていましたが、たくさんの方に応援していただき、支えられて銀メダル、北京五輪出場権獲得の結果を残す事が出来ました。これからもう一日を大切に、2008年の北京五輪で日本代表としてコートの上に立っていただけるように努力したいと思います。(小沢みさきさん 3年)

学術 研究

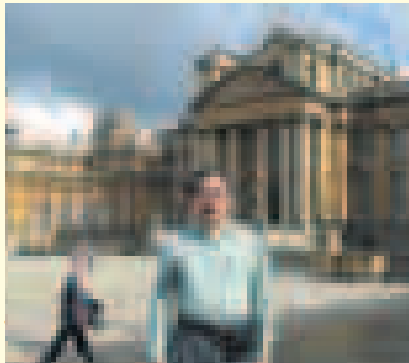
国際研究会出席 出版報告

オックスフォード・ラウンド・テーブルの研究会に参加して

古川 光彌太

世界の研究者の中から35人が、オックスフォード大学のハリス・マンチェスター・カレッジに招待され、私は「世界の秩序」に関する議論をしてきました。夏休み中にオックスフォード大学で6日間の合宿生活があるとも知りませんでした。まして、私がその一員に選ばれるとも思ってもいませんでした。そして、半年間の間、発表するための原稿作りに追われ、あっという間にその日が来てしまいました。実際にその場所に行ってみて驚いたのは、発表場所が、メンバーズ・オンリーと書いてある建物の中だったのです。この言葉を見たとき、私はオックスフォードの一員として扱われていると感激しました。英語でディスカッションする力の弱い私は、自分の発表以外では言葉を差し挟むことができなかったのですが、私の発表した「経済人の思考方

法と時代背景」では何人かの人たちに「グッド・ワークス」と握手を求められ、私の責務を果たしたと安堵の胸を撫で下ろしました。それでもこの6日間の合宿は緊張の連続で、なにしろ、食事中や夜間の歓談には英語力の弱さを感じさせられ、悔しさを味わったのです。2007年も招待を受け、今から頑張ればと希望に胸を膨らましています。



研究者活動成果報告

青木 一郎

「西高東低型地方財政構造研究序説」(単著)学文社

各地方公共団体の支出を、人口一人当たり額で見た時に、西日本にある大半の地方公共団体の水準が、揃いも揃って高く、それに比べ、東日本にある大半の地方公共団体の水準が低いという特徴的な現象が続いている。この東西格差の要因を、財政制度の理解を基礎に、様々な統計資料を用いて追究するとともに、この東西格差の妥当性を、財政理論および公共経済理論を物差しとして追究している。さらに、この東西格差を三位一体改革において配慮する必要性も示している。



小山田 隆信

「わかりやすいVisualBasic.NET」出版

「わかりやすいVisualBasic.NET」は山梨学院大学経営情報学科・石山謙教授と私・小山田隆信の共著、今年3月末にムイスリ出版から

刊行。大学1年生向けのプログラミング入門用の教科書である。昔のパソコンは今のようWindowsも搭載されておらず、ソフトウェアも少なく、何らかの作業を行うには自分で目的に合ったプログラムをいちいち作成しなければならなかった。つまりパソコンを使いこなすにはプログラミング技術の習得＝仕組みの理解は必須であった。しかし、Windows95や様々なソフトウェアが次々と登場して以後、パソコンやソフトウェアは、そういった仕組みを知らなくても使えるようになり、パソコンが飛躍的に普及した。そして仕事をしたいときには目的に合ったソフトウェアを探すのが当たり前になった。しかしその一方で、こうして仕組みについて学ぶ機会や意欲は失われがちである。今や情報技術はパソコンや携帯電話だけでなく地上波デジタル放送など日常生活の隅々にまで入り込んでいる。情報を理解するにはプログラミングへの理解は大変重要であると本書の出版にあたって思うものである。



留学 生活

地域交流・留学生間交流会の開催に向けて

富士大留学生、岩手県国際交流協会と会談

11月8日(水)、富士大学内で「富士大学留学生と岩手県国際交流協会との会談」が催されました。本学の留学生たちはざくばらんに本音で生活の様子や抱負を語り、協会に対して「日本の人と会話ができる機会がたくさんほしい。地域の人たちと交流したい」などの意見や、今夏本学の韓国留学生が立ち上げた「韓国人留学生会」を岩手大学や県立大などの韓国留学生にも広め、交流するための支援を申し出ました。

留学生たちは、日本に来ているので、日本の皆さんと話したいと語っていたことが印象的でした。その気持ちを受け止め、皆さんに伝えられたら幸いです。



大学 行事

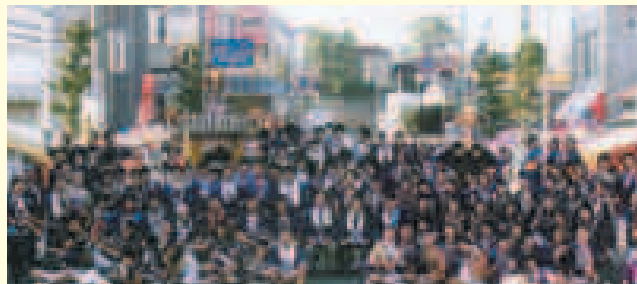
地域の皆さんと共に、多彩な思い出づくり。

花巻まつりに神輿参加

400年を超える歴史と伝統を持ち、遠方からも多数の参加者・観客が訪れる「花巻まつり」。9月8日～10日の開催期間、本学も例年通り3台の神輿で参加した。今年は1市3町が合併し新生花巻市となったこともあって、より盛大な祭となった。

若さを爆発させた勇壮果敢な神輿に、沿道を埋め尽くす見物客から声援や手拍子が沸いた。最終日はバレード中に豪雨となったが「わっしょい!!」のかけ声が力強く響き、どしゃぶりのなか、学生達は笑顔に満ち溢れていた。色あせることのない感動と興奮が心に深く刻まれた体験となった。

※「わっしょい」の語源には諸説がある。①「和土同慶」「和を背負う」「和と一緒に」「輪一巡」など一緒に力を合わせる意味の言葉から来た説。②「ワッパ」「来た」を意味する韓国語説。韓国語で書く「和杜」となり、漢字の意味だと「和(後人)の様に立派だ」という意味になる。



富士大学は、スポーツに打ち込む高校生を応援しています。

IAT杯・富士大学旗争奪 第29回全国高等学校柔道選手権大会 岩手県大会

例年同様に11月23日(木)県営武道館において本大会が開催されました。今回も、大将戦を僅差で勝った盛岡中央高校が5年連続優勝を果たしました。「柔よく剛を制す」美しい一本背負い投げに、大きな選手が宙を舞い、会場から驚嘆の声が湧き起こりました。是非、全国大会においても優勝を目指し頑張ってくださいと思います。また、昨年から団体戦となった女子は、昨年と同じ宮古高校との決勝で、粘り強く戦った久慈高校が2年連続優勝を果たしました。

第6回富士大学長杯 高校生 女子ソフトボール大会

石鳥谷ふれあい運動公園ソフトボール場5面を使い開催した今回は、県内の新入大会と重なり、県外の12高校14チームが参加しての大会となりました。優勝旗をアシックス東北販売(株)様から寄贈頂き、OGが加入した社会人1部リーグの本田技研様から各高校にボールを贈呈頂くなど、多くの方々から支援されての大会となりました。 決勝リーグは、埼玉栄A、福島東陵、宇都宮文星女子の3校による白熱した試合を制した埼玉栄高校Aチームが、5年連続優勝しました。



第40回 紫陵祭開催

秋晴れの10月14日(土)、15日(日)の2日間、「CLAP HANDS」をテーマに富士大学学園祭2006『第40回紫陵祭』が開催された。

2日目のスペシャルライブはお笑い人気の「桜塚やっくん」「上々軍団」ということで、早くからイベント確認の問い合わせが殺到。当日は駐車場も満車、交通整理も必要ほどの人気で、子供からお年寄りまで幅広い年齢層の来場者が旬のステージを満喫していた。

またバラエティーに富んだメニューの模擬店、主張大会や恒例の5大学冷麺早食い競争など充実したステージ企画も、それぞれ大いに盛り上がった。閉会式では藤田康雄専門ゼミの「ベンチャービジネスのケーススタディー」が展示部門学長賞、崔康京教養ゼミの「華人料理店」が模擬店部門理事長賞をそれぞれ受賞。実行委員長の熊谷学君(2年)は閉会を終えて「活動にご理解と多大なる支援をいただいた関係者の皆様に感謝します」と述べ達成感に満ちた様子であった。

『クアトロサッカー大会』開催

■10月15日(日)紫陵祭2日目

■本学サッカー部・岩手県サッカー協会主催

本学サッカー部と岩手県サッカー協会主催の『クアトロサッカー大会』が今夏完成した本学人工芝サッカー場を会場に行われ、小学高学年200名が4対4のミニゲームを楽しんだ。選手のみで移動や交代、得点記録などを自主的にを行い、新しいサッカー仲間を作る機会としても充実した交流ができた様子であった。

11月からは本学サッカー部員によるサッカースクールなども開催予定。日頃はプレーする身である部員たちも今回の大会を通してサッカーの魅力を違う視点で捉え、今後に活かしてくれることを期待している。(サッカー部監督 高鷹雅也)



教養演習・専門演習合同発表会が開催された

学生による学術研究活動の一環として、「教養演習合同発表会」(1年生)及び「専門演習合同発表会」(2年生～4年生)が開催された。発表されたテーマは、人文科学系では公務員の制度問題や出身地の話題、留学生の中日比較文化等々。他に、国際的な喫煙に関する外国文献の研究や、この10月に施行された障害者自立支援法に関する現地調査結果の発表など多彩であった。経営、情報系では、情報ツールとしての携帯電話やネット依存症などについての発表があった。いずれも基礎的な調査研究であり、今後の研究活動が期待される。

